

第15回議会報告会議事録（要約）

と き	平成29年11月11日（土）19時～21時
と ころ	滝野文化会館 2階 研修室
テ ー マ	第1部：5月臨時会、6・9月定例会の報告について 第2部：車座で議員と語ろう（フリートーク）
参加者数	15名
担当議員13名	大畑一千代・高瀬 俊介・長谷川幹雄・石井 雅彦・岸本眞知子 小川 忠市・小紫 泰良・磯貝 邦夫・藤尾 潔・長谷川 勝己 桑村 繁則・山本 通廣・二階 一夫
書 記	1部：石井・岸本／2部：大畑・桑村・小紫・藤尾／総括：岸本
特記事項	議員3名欠席



【概況】

女性3名を含む15名の参加をいただき、1部では議会だよりを中心に質疑応答、2部では輪になっての車座で、世間話をするような雰囲気の中で、忌憚のない意見交換が活発に行われた。

Q：質問、要望等 A：回答

【 第1部 】	
Q 1	宍粟市の視察について、地域公共交通の取り組みで運営費の内訳とコミュニティバスの値段は。
A	赤字が出ているので定期バスに変更すると説明を受けた。 29年度の宍粟市の補助金は1億8,400万円。以前は運行経費が1億5,000万円だったが、低額料金にしたから、運行費は2億4,400万円ほどに上がっている。
Q 2	体育施設条例で、相互利用促進のため、各行政の体育施設の使用料を同

	額となった場合の加東市の負担額は。
A	28年度の利用状況は、加西、西脇、多可で126件、35万8,900円いただいでいて、これが半額になり17、8万円の影響が出てくる。市外は全体の4.48%の利用で、それ程負担はかからない。
Q3	東条文化会館の運営状況は。
A	指定管理で任せている施設は、モニタリングで評価を受けることになっていて、昨年度の実績は、補助金の1,500万円の中で収支0円と運営はマルの評価を受けている。
Q4	滝野文化会館の指定管理を、平成33年度で外すと生涯学習施設に移行することになっているがどういう内容になるのか、市の方は具体的なことはまだ決まっていないのか。
A	文化振興財団の指定管理を外すことは、興業的な音楽関係は国際学習塾だけにし、生涯学習的な形で市民が使うことが中心となる。
	【 第2部 】
第1グループ	
Q1	市民病院、東条文化会館存続希望の本気度を見極めての対応が必要。
A	そのように対応する。
Q2	地区公民館で駐車できないようにロープが張っている。自由に利用できるようにならないか。
A	無断駐車が多い。また防犯上の措置である。
Q3	庁舎駐車場も有料にすればどうか。

A	過去に職員に対し、1,000円/月有料であった。
Q 4	ため池の釣り禁止は可能か。法的な漁業権との関係は。
A	理事者へ
Q 5	市職員、市民からの差別、不当な対応の対応窓口は。
A	人権教育課、人権擁護委員、また議員へも。
Q 6	空き家対策等の草刈り、木の枝の剪定は。
A	市担当部署に申し入れを。
Q 7	小中一貫校はメリットを生かす方向へ。通学バスは。
A	3km超がスクールバス対象。
Q 8	通学バスとコミュニティバス併用、西脇市(西脇市民病院)と加東市(ぽかぽ)との協調は。
A	路線バスとコミュニティバスの協調は難しい。
Q 9	子どもの貧困対策はボランティア任せか。
A	市の施設(福祉センター)の使用料を減免して、子ども食堂を開いている。
Q 10	兵教大との連携(構内の食堂、コンビニ等自由に行ける)PRが必要では？
A	セキュリティの関係から、大学構内に自由に入れられない状況になっている。
第2グループ	和光市の地域包括ケアシステムについて。

Q 1	介護保険料が安い。特養老人ホームがひとつしかない。ニーズ調査で、
A	きめ細かい対応をしている。コミュニティケア会議の中で、対象者の状況を把握して、その人に合ったケアプランを立てている。事業的には加東市は遅れていない。
Q 2	8万人口の和光市と同じことができるのか。
A	委員会で検討していく。
Q 3	小中一貫校について(滝野地域)
	・ 中学校の近辺にということだが、農地の関係上、さんあいセンター他を検討しなくてはならない時期がくるのではないかという危惧がある。
	・ 39年度にという形で準備等もしなくてはならないので、もう少し早くすべきでは。滝野地域の完成まで、市の財政が持つのか心配。
A	現在は財源的には問題ないが、将来的には財政に問題があると考える。今後十分検討していきたい。
Q 4	通学区区が広がるが。
A	3km以上はスクールバスを利用していくことになっているので、今後、滝野地域についても検討していくことになる。
Q 5	小中一貫校の一番大事なことは、教育の質である。先生の質が心配。アルバイトの先生もいて大変ではないか。
A	教育委員会等と話していきたい。
Q 6	・ 教育は大事であり、将来の子どものためには小中一貫校は必要であり、いじめが少なくなる。

	<p>・高学年、低学年用のグラウンド等も大事であり、施設の内容が大事である。今後十分検討してほしい。</p>
A	全体的に考えて検討していきたい。
Q 7	ごみステーションに、回収されないごみが多くて困っている。当番制で見張っている地区もあるが、防犯カメラの補助を拡充してほしい。
A	要望として承る。
第3グループ	
Q 1	もっと利便性のある公共交通を考えてはどうか。
A	路線バスが走っているところは、運行できないなどの制約がある。
Q 2	福祉タクシー券を増やしてほしい。
A	要望として承る。
Q 3	地区の中でも空き家が増えてきているが、加東市では何か対策はあるのか。
A	加東市空き家バンクがあるが、知らない人を入れたくないということもあり、村外の人を買うと、管理をしない人が入ってくるということもあるようである。
Q 4	実家の家の処分をしたいが、規制が厳しく処分に困っている。規制緩和をしてほしい。
A	要望として承る。
Q 5	小中一貫校の進捗状況は。